とうきょう　すくわくプログラム活動報告書

園名	草花保育園
活動日時	8月
クラス名（年齢）	もも組（4歳児）
年間テーマ	自然

1、活動テーマ

＜テーマ＞

地面

＜テーマの設定理由（子どもの姿）＞

・毎朝カブトムシの様子を見に虫かごを覗くのが習慣になっている中、カブトムシの姿は見えないが土に穴が空いていることに気がついたことをきっかけに土の穴の正体に興味を持った。

2、活動スケジュール

・カブトムシのいる虫かごを覗いてみる
・園庭の地面はどうなっているか見る

3、環境をデザインする（活動のために準備した素材や道具、環境設定）

・カブトムシを飼育している虫かご

4、探究活動の実践

＜活動内容＞

・カブトムシの虫かごを観察する
・園庭で虫探しをしたり、地面に興味を持って観察する

＜活動中の子どもの姿・声、子ども同士や保育者との関わり＞

子どもの言葉・姿	写真
・朝カブトムシの虫かごを覗き、土に穴が開いていることに気が気付き「カブトムシが出てきたんじゃない？」と穴の中を覗いていた。穴の下にさなぎがある可能性もあるため、保育者が穴を掘ってみたがカブトムシの姿は無かった。 ・違う日に再び土の中を探してみるとカブトムシの成虫が数匹見つかり、虫に興味がある子どもが実際に触りながら観察が始まる。「こっちのカブトムシは大きい！」などとそれぞれの違いに気が付いていた。 ・その後園庭の地面にも穴が開いているのに気が付き「何の虫が出てきたのかな？」と言いながら近くの木に虫がいるか探す姿があった。 ・地面に硬いものが浮き出ており、数人で素手で掘り進めると木の根が出てきた。「どこまで繋がっているの？」「硬くて抜けない」と木の根に興味を持つ姿もあった。	

5、振り返り（振り返りによって得た保育者の気づき）

・カブトムシが成虫になると毎朝虫かご内の土の変化が見られ、夜の間に何があったのか想像したり、実体験を話して子ども達から興味を深めることができた。その後園庭の地面の様子にも目を向け地面にも穴があることを見つけたことから気になるものがあると興味を持ち、周りを探してみたり気になる所を実際に掘り、興味を深めることができた。子ども達は根がどこまで繋がっているのかなど虫以外のことにも興味が広がった。